

平成30年度宮城県いきいきキャリアスタート事業 in 東北学院大学

「先輩 to キャリアトーク」

～ 先輩から学ぶキャリアビジョン 男女共同参画社会とは ～

日時：平成30年11月8日（木）16：30～18：00

場所：東北学院大学 土樋キャンパス H203 教室

これからキャリアをスタートする学生に対して、ロールモデルとなる卒業生を「先輩」として迎え、自らのキャリア・ライフプラン・家庭や職場における男女共同参画について考えるトークイベントとワークショップを開催しました。



第一部 先輩によるゲストトーク

三井住友海上火災保険株式会社

大沼 美奈子さん

「就職活動とワークライフバランス」について、ご自身の就職活動体験や、現在の1日のタイムスケジュール等お話いただきました。



仙台国際ホテル株式会社

鹿子嶋 宙さん

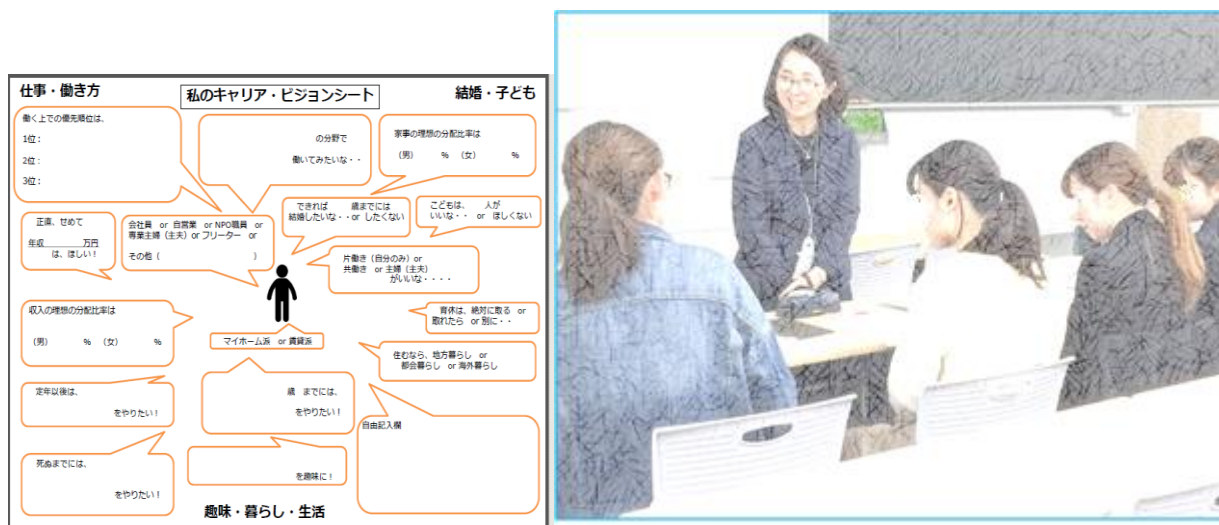
学生時代の活動や、ご自身の就職活動、現在の職場を選んだ理由、他部門に亘るホテルの仕事内容や将来のこと等をお話いただきました。

ゲストトークでは、学生時代の就職活動や、仕事内容、学生時代の経験がどう今の仕事に役立っているか、新人時代のギャップや失敗から学び、後輩へ伝えたいメッセージ等、ゲストお二人のキャリアストーリーをお話いただきました。特に、「なんでもよいので自分らしいことをする」「迷ったらワクワクする法を選ぶ」「企業研究はしっかり行う」といった先輩の言葉は、参加した方にとって、印象に残ったようです。

《第二部 ワークショップ》 ～ キャリアビジョンをみつめてみよう ～

ワークショップでは、宮城県の男女共同参画の取り組みを学ぶミニ講座や、キャリア支援の専門家であるキャリアコンサルタントのサポートのもと、「キャリアビジョンシート」を使い、将来の「仕事・働き方」「結婚・子ども」「趣味・暮らし・生活」の自分の働き方について考えてみるワークを行いました。

キャリアビジョンシートの結果をグループ同士で発表しあい、働き方・生き方の多様性や、キャリアビジョンを叶えるために、今後自分が何をしてゆきたいかを考える機会になったようです。



《参加者アンケートより》

- どの職種も深く理解することが出来た。
- 女性として働きやすいのか、産休育休をとる時の周りの雰囲気など実際に昔と比べて働きやすくなっているのか知りたかったのでよかった。
- 一人でも多くの社会人の方の意見を聞きたいと思っていたのでよかった。
- 実際の就職活動の経験からのお話だったので、これからの自分の参考になった。
- 自分の頭の中にあるプランを書き込んでみることでより具体的に想像しやすくなりよかった。
- 具体的な人生設計ができた。
- 来てよかったと思った。
- 話がわかりやすかった。
- 同じ大学出身者というだけで、とても身近に感じ、参考になりました。

